

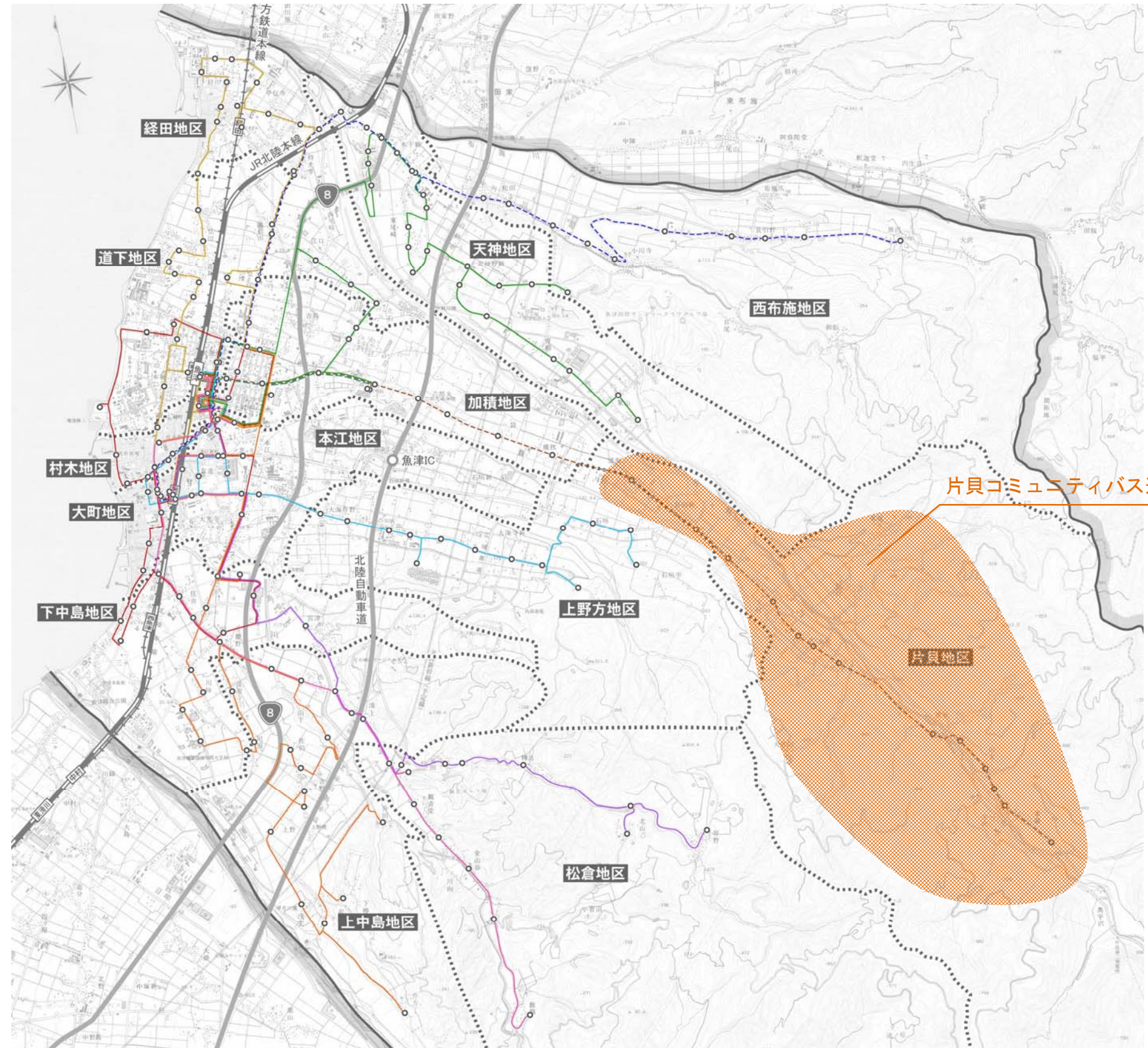
3. 魚津市の公共交通の現状

3.1 魚津市を走行する公共交通の概要

(1) 種類と路線網

- 魚津市を走行する公共交通には、南北に走る鉄道 2 路線と J R 魚津駅・新魚津駅・電鉄魚津駅から放射状に市民バス 7 路線、地鉄バス 2 路線がある。
- また、J R 魚津駅前と労災病院を結ぶ労災病院バスと片貝地区内を主に走行する片貝コミュニティバスがある。

〔公共交通網〕



市民バス	市街地巡回ルート(東回り・西回り)	—
	経田-道下ルート	—
	天神ルート	—
	上野方ルート	—
	坪野ルート	—
	松倉ルート	—
	中島ルート	—
地鉄バス	黒沢線	---
	東蔵線	---
労災病院バス		---

(2) 運行形態

- ・市民バスのうち市街地巡回ルート以外は、各地域のNPO法人に運行を委託しており、協議体制が整備済み。
- ・市民バスは定額料金制、労災病院バス・片貝コミュニティバスは無料であるのに対し、地铁バス黒沢線・東蔵線は、最大640円の対距離料金制。

〔路線別の運行形態〕

	運行方式	運行主体	導入車両	行政負担の有無	利用料金	起終点間の所要時間	運行日	その他
市民バス	市街地巡回ルート	魚津市 ※民間交通事業者に委託	23人乗り2台 車椅子対応リフト付き	ある 原則として運行経費の3分の2 スクールバス対応がある場合は、73.61%	100円/回 未就学児無料 回数券(11枚綴り1,000円)、1日乗車券(300円) ※降車時払い	一周55分程度 パターンダイヤ	毎日	
	経田一道下ルート	魚津市 ※NPO法人経田道下地区バス運行協議会に委託	29人乗り1台 車椅子対応リフト付き			一周50分程度	月曜～土曜 ※日・祝日運休	
	天神ルート	魚津市 ※NPO法人天神地域活性化協議会に委託	28人乗り1台			45分程度	月曜～土曜 ※日・祝日運休	郊外方向の東尾崎公民館前～東山公民館からの乗車は、前日までに予約が必要
	上野方ルート	魚津市 ※NPO法人上野方地域活性化協議会に委託	28人乗り1台			30～35分	月曜～土曜 ※日・祝日運休	
	坪野ルート	魚津市 ※NPO法人坪野北山バス運行協議会に委託	28人乗り1台			35分程度	月曜～土曜 ※日・祝日運休 ※冬時間の適合、一部ダイヤを変更	スクールバス対応あり
	松倉ルート	魚津市 ※NPO法人松倉地区バス運行協議会に委託	29人乗り1台			35～40分	月曜～土曜 ※日・祝日運休 ※冬時間の適合、一部ダイヤを変更	スクールバス対応あり
	中島ルート	魚津市 ※NPO法人魚津市西部地域振興協議会に委託	28人乗り1台			50～60分	月曜～土曜 ※日・祝日運休 ※冬時間の適合、一部ダイヤを変更	スクールバス対応あり
地铁バス	黒沢線	富山地方鉄道株式会社	大型バス3台 定員56名(座席数19) 定員56名(座席数22)	なし	対距離制 170円～630円 ※降車時払い	30分程度	毎日 ※平日と休日でダイヤは異なる	
	東蔵線	富山地方鉄道株式会社	定員52名(座席数19) のいずれかに対応	なし	対距離制 170円～640円 ※降車時払い	30分程度	毎日 ※平日と休日でダイヤは異なる	
労災病院バス	直行型	富山労災病院 ※民間交通事業者に委託	29人乗り1台	なし ※富山労災病院が全額負担	無料	5～10分程度 パターンダイヤ	月曜～金曜 ※土・日・祝日運休	
片貝地区コミュニティバス	直行型	魚津市 ※運行を片貝地区振興協議会に委託	29人乗り1台	ある 約10%の地元協賛金 その他約90%を市が補助	無料	—	月曜～土曜 ※原則として第1・3土曜日と日曜・祝日は運休 ※第2日曜のみ朝市に対応して1便のみ運行	
JR北陸本線		西日本旅客鉄道株式会社	状況に応じて車両数等は異なる	なし	対距離制 180円～ ※小人半額	—	毎日 ※平日と休日でダイヤは異なる	
地铁電車		富山地方鉄道株式会社		なし	対距離制 200円～ ※小人半額	—	毎日 ※平日と休日でダイヤは異なる	

※NPO法人とは

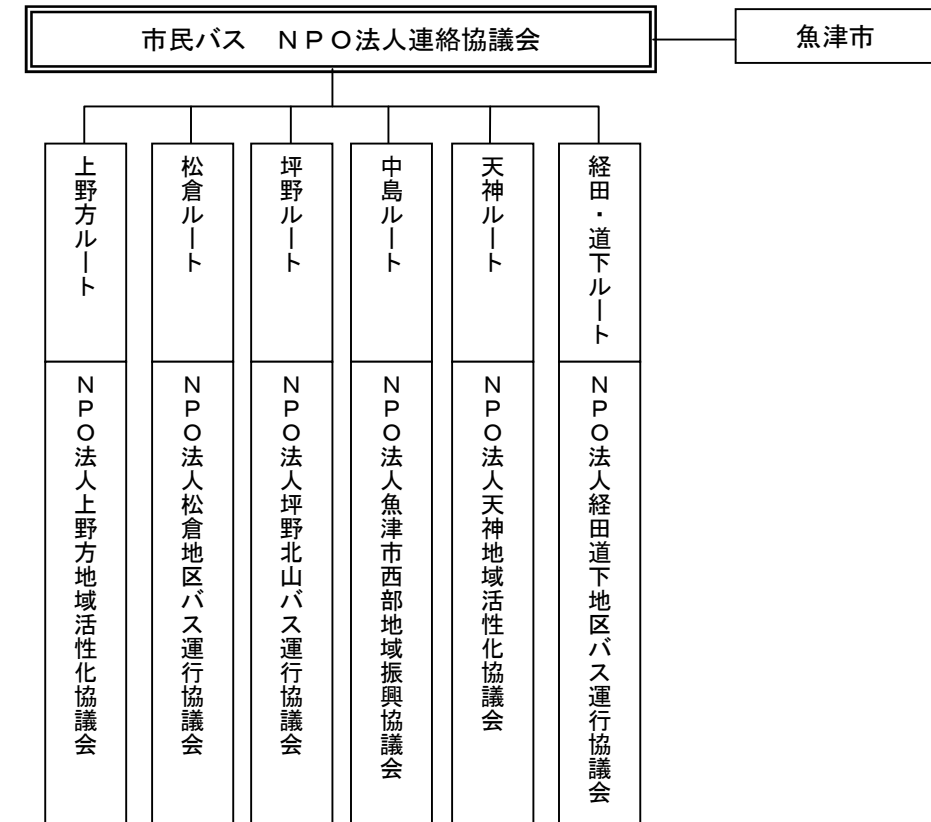
「NPO (NonProfit Organization)」とは、ボランティア活動などの社会貢献活動を行う、営利を目的としない団体の総称であり、NPO法人とは特定非営利活動促進法(NPO法)に基づき法人格※を取得した「特定非営利活動法人」の一般的な総称です。

※法人格→個人以外で権利や義務の主体となり得るもの

〔市民バス車両〕



〔市民バスNPO法人の協議体制〕



〔地铁バス〕



〔富山地方鉄道〕



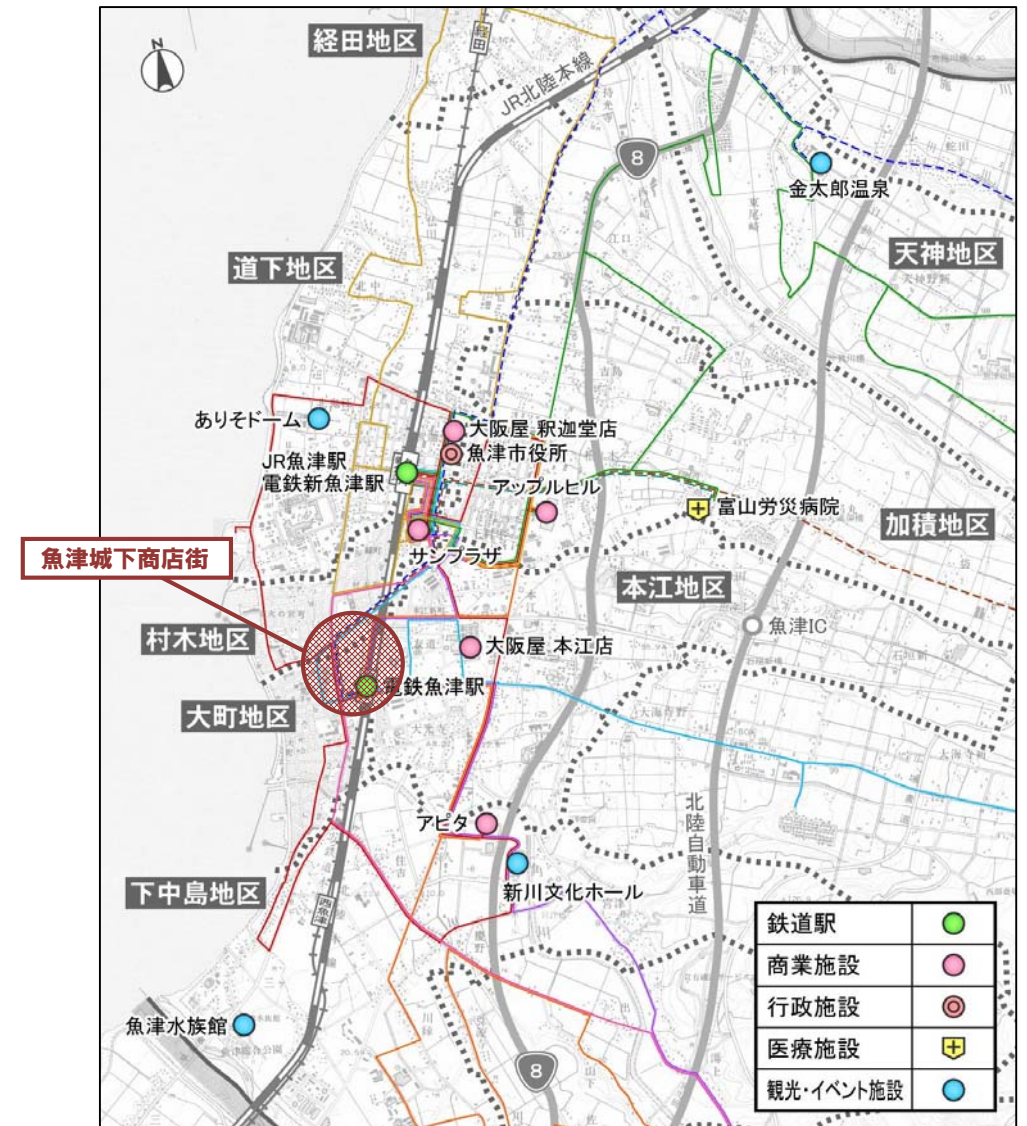
(3) 経由地

- ・JR魚津駅・新魚津駅およびサンプラザは、ほとんどの路線が経由。
- ・労災病院へ行く場合は、天神ルート・東蔵線以外、魚津駅前で労災病院バスに乗り換えが必要。
- ・主要観光施設のうち、魚津水族館を経由する路線がない。

〔路線別の経由地〕

	運行方式	乗降車できる経由地												
		鉄道駅			商業施設				行政施設	医療施設	観光・イベント施設			
		JR魚津駅・新魚津駅	電鉄魚津駅	サンプラザ	魚津城下商店街	アピタ	アップルヒル	大阪屋(魚津駅前店、魚津本江店)	市役所	労災病院	金太郎温泉	魚津水族館	ありそドーム	新川文化ホール
市民バス	市街地巡回ルート	○	○	○		○	○	○	○				○	
	経田一道下ルート	○		○										
	天神ルート	○		○						○	○			
	上野方ルート	○	○	○	○			○						
	坪野ルート	○	○	○	○	○								○
	松倉ルート	○		○	○									○
	中島ルート	○	○	○	○	○								
地鉄バス	黒沢線	○	○	○	○		○	○						
	東蔵線	○	○	○	○		○			○				
	労災病院バス	○											○	
	片貝地区コミュニティバス												○	
	JR北陸本線	○												
	地鉄電車	○	○											

〔施設位置〕



※経由地は、アンケート調査やグループインタビュー調査等を踏まえ選定

(4) 運行時間帯および本数

- ・ J Rおよび富山地方鉄道は早朝・夜間も運行
- ・ 一方、市民バス・地鉄バスは 6 時～19 時の間で片道 4～7 本/日の運行頻度で運行
- ・ 市街地巡回ルートは、朝 6～8 時、夕方 17 時～19 時の運行がない。

〔平日の運行時間帯および本数〕

	運行方式	運行時間帯（平日）																								計
		方向	4時	5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	24時	25時		
市民バス	市街地巡回ルート	循環型(両回り) 東廻り					1	1	1		1	1	1	1											7	
		循環型(両回り) 西廻り							1	1	1		1	1	1	1										7
	経田一道下ルート	循環型(両回り) 左廻り				1	1	2				1	1												6	
		循環型(両回り) 右廻り								1	1			1	1	1		1							6	
	天神ルート	直行型 市街地方向			1		1			1			1				1								5	
		直行型 郊外方向				1		1		1				1				1							5	
	上野方ルート	直行型 市街地方向				2	1			1			1	1											6	
		直行型 郊外方向						1		1		1		1	1		1								6	
	坪野ルート	直行型 市街地方向				1		1	1			1		1		1		1							6	
		直行型 郊外方向					1	1		1			1		1		1		1						6	
	松倉ルート	直行型 市街地方向			1	1				1		1			1		1		1						6	
		直行型 郊外方向			1	1					1	1				1		1		1					6	
中島ルート	直行型 市街地方向				1		1					1				1		1						4		
	直行型 郊外方向					1			1		1				1	1		1						5		
地鉄バス	黒沢線	直行型 市街地方向				1		1				1			1		1	1						5		
		直行型 郊外方向					1				1			1		1		1						4		
	東蔵線	直行型 市街地方向					1			1		1	1		1	1		1	1					6		
		直行型 郊外方向				1		1				1		1	1		1	1		1				6		
労災病院バス	直行型	JR魚津駅発					1	2	2	2	1	2	2	2	2									16		
		労災病院発						2	2	2	1	2	2	2	2	1									16	
片貝地区コミュニティバス	直行型	登下校・登園				1	1								1	1		1						5		
		公民館・アップルヒル等巡回							1	2														3		
JR北陸本線		富山方向		3	2	5	3	2	3	2	5	3	2	3	3	3	3	4	3	3	3	2		1	57	
		直江津方向	1		3	5	3	2	3	3	4	1	3	4	3	3	3	4	2	1	3	3			54	
地鉄電車		富山方向		1	3	4	2	3	2	3	2	2	3	2	2	2	2	2	2	1	1				39	
		宇奈月方向			3	3	3	2	3	2	3	3	2	3	2	2	3	1	2	2	1	1			41	

※直行型バスは起点出発時刻を、循環型バスは JR 魚津駅を基準とした時刻。また、鉄道は魚津駅および新魚津駅を基準とした時刻。
 ※冬の特別運行などの期間限定運行は考慮していない。

3.2 公共交通の利用特性

(1) 利用者数

- ・市民バスは年間 17 万人が利用。最も利用が多いのは市街地巡回ルート西回り。
- ・地鉄バスは路線数、利用者数ともに減少傾向。
- ・鉄道駅では、年間 290 万人が乗降。最も多いのは J R 魚津駅。

〔市民バスの利用者数〕

単位：人/年

	市街地巡回ルート東回り	市街地巡回ルート西回り	上野方ルート	松倉ルート	中島ルート	坪野ルート	天神ルート	経田・道下ルート	合計
H18年度	34,759	36,109	17,657	9,503					98,028
H19年度	33,849	34,852	28,041	17,314	4,634	7,517	5,009	1,828	133,044
H20年度	33,613	34,074	23,217	17,167	10,424	16,797	21,594	15,080	171,966
H20年度日平均	93.1	94.4	78.7	58.2	56.9	35.3	73.2	51.1	

〔地鉄バス(黒部営業所管内全体)の路線数と利用者数〕

	路線数(本)	利用者数(千人/年)
H11年度	27	347
H12年度	27	305
H13年度	30	262
H14年度	24	273
H15年度	23	243
H16年度	16	155
H17年度	17	121
H18年度	14	122
H19年度	14	130

資料) 富山地方鉄道株式会社、黒部営業所管内(魚津市以東)全体の数値

〔鉄道駅の乗降者数〕

	JR	富山地方鉄道				合計
	魚津駅	西魚津駅	電鉄魚津駅	新魚津駅	経田駅	
H11年度	2,008	76	368	549	329	3,330
H12年度	2,021	72	348	516	308	3,265
H13年度	2,006	67	331	477	291	3,172
H14年度	1,968	67	335	466	287	3,123
H15年度	1,968	63	311	505	330	3,177
H16年度	1,931	58	300	484	323	3,096
H17年度	1,908	60	307	500	333	3,108
H18年度	1,896	61	313	513	340	3,123
H19年度	1,921	59	311	512	336	3,139
H19年度/H11年度	0.96	0.78	0.85	0.93	1.02	0.94

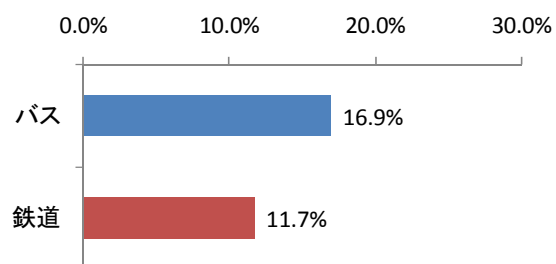
資料) J R 西日本、富山地方鉄道株式会社

(2) 公共交通の利用率

- ・ 50 歳以上の市民のバス利用率は 16.9%。鉄道は 11.7%。
- ・ 市内高校に通学する自動車免許を持たない高校生は、50 歳以上の市民に比べ、高い鉄道利用率。

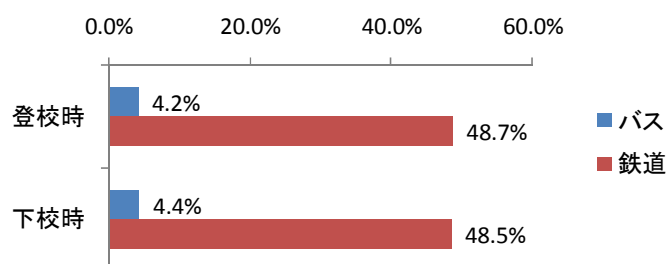
〔公共交通利用率〕

【市民(50 歳以上)】



※N=1,531
※住民アンケート調査結果より

【市内高校に通学する高校生】

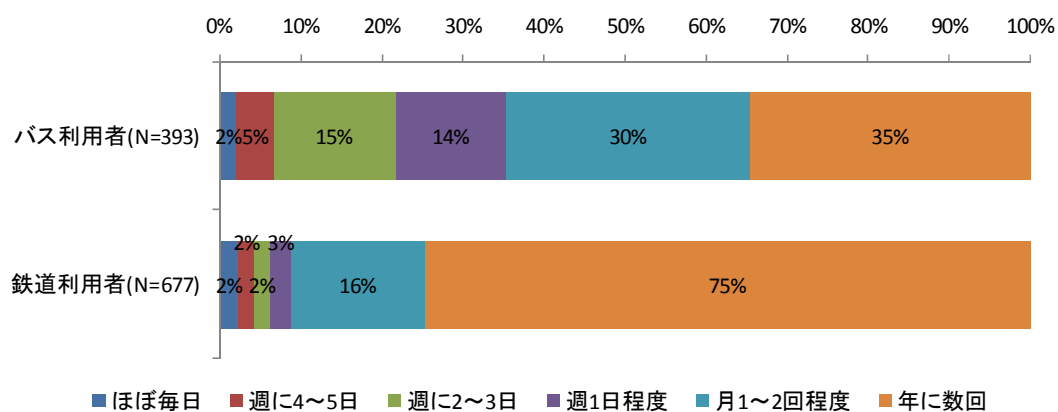


※高校生アンケートより
※魚津高校、魚津工業高校、新川みどり野高校、
新川高校のサンプル数の合計 N=478 件

(3) 利用頻度

- ・ 週に 1 日以上利用する市民(50 歳以上)の割合は、バスが 36%、鉄道が 9%
- ・ ほぼ毎日利用している方は、バス・鉄道とも 2%。

〔市民(50 歳以上)の公共交通利用頻度〕

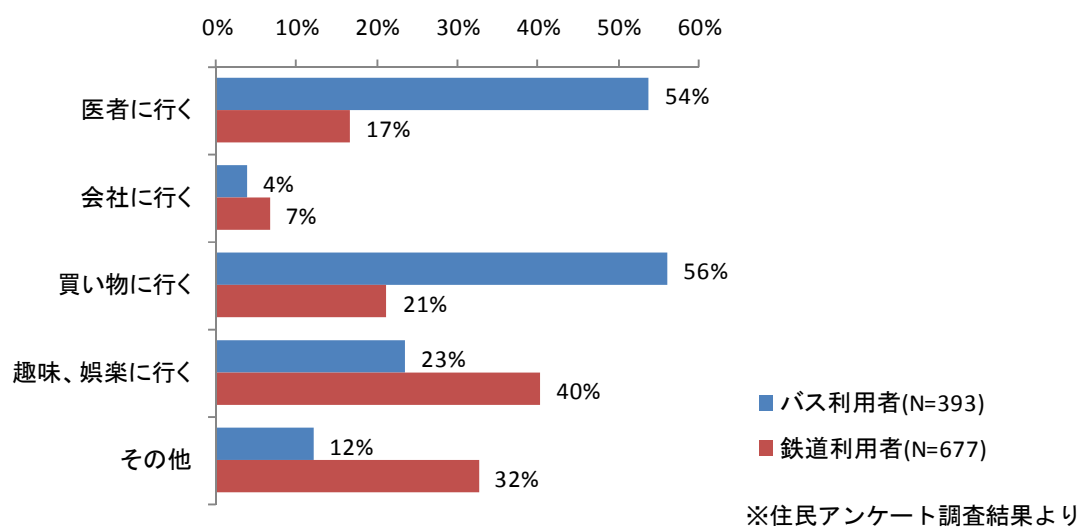


※住民アンケート調査結果より

(4) 利用目的

- ・バス利用目的で最も多いのは買い物であり、目的地で最も多いのはサンプラザ。また、買い物目的に次いで多いのが通院(医者に行く)であり、目的地で最も多いのが労災病院。
- ・鉄道利用目的で最も多いのは趣味・娯楽であり、目的地で最も多いのは富山市。

〔利用目的(50歳以上の市民)〕



〔目的地上位〕

順位	バス利用				鉄道利用	
	病院に行く(N=211)		買い物に行く(N=220)		趣味・娯楽に行く(N=272)	
	目的地	割合	目的地	割合	目的地	割合
第1位	富山労災病院	47%	サンプラザ	41%	富山市	35%
第2位	ありそクリニック	3%	アピタ	29%	東京	13%
第3位	浦田クリニック	2%	大阪屋	12%	金沢	6%

※住民アンケート調査結果より

3.3 乗り継ぎ環境・バス待ち環境

(1) 鉄道駅

- ・魚津駅と新魚津駅は、東西連絡地下通路を経由しないと乗り換えができない。
- ・富山地方鉄道の駅ではバリアフリー化未対応。特に、新魚津駅と電鉄魚津駅の改札口へつながる階段は46段あり、高齢者や身体障がい者にとって不便である。

〔鉄道駅施設の現状〕

		駅出入口	待合スペース	有人・無人	売店	観光情報板	駅舎のバリアフリー化	バスの駅前乗り入れ	タクシー乗り場	パークアンドライド用駐車場	屋根付き駐輪場
JR北陸本線	魚津駅	東側1箇所	なし	有人	あり	あり	ホーム連絡用通路にエレベーターあり				
富山地方鉄道	新魚津駅	東西連絡地下通路1箇所	あり	有人	なし	なし	未整備	東西の駅前広場に乗り入れあり	東西の駅前広場にあり	■魚津駅南駐車場(魚津駅から350m) ・収容台数:205台 ・料金:入場から24時間毎に300円 ※JR魚津駅から鉄道で片道100km以上の遠距離旅行の場合、あらかじめJR魚津駅窓口で駐車券とJR乗車券を提示すると24時間毎に100円	あり
	電鉄魚津駅	西側1箇所	あり	有人	なし	なし	未整備	あり	あり	なし	あり
	西魚津駅	西側1箇所	あり	無人	なし	なし	未整備	なし	なし	なし	あり
	経田駅	西側1箇所	あり	無人	なし	なし	未整備	あり	なし	なし	あり

〔西魚津駅〕



〔経田駅〕



〔魚津駅・新魚津駅〕

新魚津駅出入口の階段



東西連絡地下通路



東西連絡地下通路エレベーター



観光情報板(魚津駅前)



〔電鉄魚津駅〕

ステーションビル



ステーションビル内の階段



タクシー乗り場(魚津駅前)



売店(魚津駅前)



バス乗り場(魚津駅前)



駐輪場(魚津駅前)

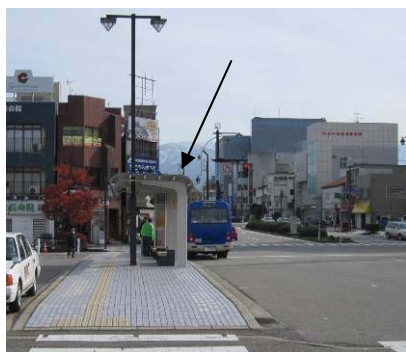


(2) バス停

- ・魚津駅前バス乗降場には上屋・ベンチが設置済だが、電鉄魚津駅前には未整備。
- ・主要施設では、施設出入口まで乗り入れることで、施設建物を雨よけとして活用。
- ・ただし、このような雨よけができるバス停は一部であり、バス停下屋が設置された(またはその代替機能がある)箇所は少ない。

〔主要施設のバス停〕

魚津駅前



電鉄魚津駅



アピタ



労災病院



施設出入口まで乗り入れることで、
降雨・降雪時でも快適

3.4 接続状況

(1) 市内バス路線と鉄道との接続性

・魚津駅前へアクセスする市民バス・地鉄バス・労災病院バスと鉄道との乗り換え待ち時間 30 分以上の便が多い。特に、J R 北陸本線黒部方面の鉄道との乗り換えにおいて目立つ。

〔魚津駅・新魚津駅で乗り換え待ち時間 30 分以上のバス運行便〕

■ 市内路線バス→J R 北陸本線魚津駅

路線名	魚津駅 着時刻	待ち時間(分)	
		黒部⇒富山	富山⇒黒部
労災病院バス	9:30	10	35
地鉄バス 黒沢線	9:30	10	35
坪野ルート	9:35	5	30
市街地巡回ルート東回り	9:45	35	20
経田・道下ルート左回り	10:10	10	35
中島ルート	10:11	9	34
市街地巡回ルート東回り	10:15	5	30
市街地巡回ルート西回り	10:15	5	30
労災病院バス	11:30	39	2
労災病院バス	13:00	10	46
経田・道下ルート左回り	13:15	9	31
市街地巡回ルート東回り	13:45	38	1
労災病院バス	15:30	16	35
地鉄バス 東蔵線	15:33	13	32
地鉄バス 黒沢線	16:35	16	48
市街地巡回ルート東回り	16:45	6	38

■ J R 北陸本線魚津駅→市内路線バス

路線名	魚津駅 発時刻	待ち時間(分)	
		黒部⇒富山	富山⇒黒部
地鉄バス 東蔵線	8:36	4	30
経田・道下ルート左回り	8:40	8	34
経田・道下ルート左回り	9:32	3	30
天神ルート	9:40	11	38
坪野ルート	9:45	16	43
労災病院バス	9:50	21	48
市街地巡回ルート東回り	9:50	21	48
経田・道下ルート左回り	10:10	2	68
労災病院バス	10:20	12	40
市街地巡回ルート西回り	10:20	12	40
労災病院バス	14:20	14	36
市街地巡回ルート西回り	14:20	14	36
経田・道下ルート右回り	14:20	14	36
坪野ルート	14:20	14	36
労災病院バス	16:20	7	34
市街地巡回ルート西回り	16:20	7	34
経田・道下ルート右回り	16:20	7	34
坪野ルート	16:20	7	34
松倉ルート	16:20	7	34
地鉄バス 黒沢線	17:08	34	17

■ 市内路線バス→富山地方鉄道新魚津駅

路線名	新魚津駅 着時刻	待ち時間(分)	
		黒部⇒富山	富山⇒黒部
天神ルート	7:18	15	31
市街地巡回ルート東回り	11:45	34	16
経田・道下ルート右回り	17:10	24	32
地鉄バス 黒沢線	18:03	42	6
坪野ルート	18:03	42	6

■ 富山地方鉄道新魚津駅→市内路線バス

路線名	新魚津駅 発時刻	待ち時間(分)	
		黒部⇒富山	富山⇒黒部
地鉄バス 東蔵線	8:36	34	12
上野方ルート	13:50	30	4
市街地巡回ルート東回り	13:50	30	4
労災病院バス	13:50	30	4
地鉄バス 東蔵線	16:08	30	14
地鉄バス 黒沢線	17:08	30	14
経田・道下ルート右回り	18:30	30	3

(2) 市民バスと労災病院バスとの接続

・魚津駅前を経由する市民バス、地鉄バスの全 49 便のうち、10 便で乗り換え時間 30 分以上。特に、労災病院バスは、第 1 便が 8:50 であるため、7 時台の便では、労災病院のアクセスには不便な状況。

〔魚津駅前ですりバス路線→労災病院バスの乗り換え待ち時間が 30 分の便〕

路線	魚津駅前 着時刻	労災病院バス 乗り換え待ち時間(分)
経田・道下ルート左回り	7:40	70
松倉ルート	7:42	68
坪野ルート	7:50	60
中島ルート	7:53	57
地鉄バス黒沢線	7:58	52
市街地巡回ルート西回り	12:15	35

※地鉄バス東蔵線および市民バス天神ルートは除く



3.5 情報提供

- ・チラシ・パンフ・冊子等を中心に、バスや鉄道の時刻表などの情報を提供。ただし、コンパクトさを求めるあまり、文字が大きく見やすいなど高齢者に対応したものが少ない。
- ・市民バスについて魚津市の約 60%の加入率があるケーブルテレビを活用した広報も実施。
- ・県内の公共交通を総合的に案内するポータルサイト「富山らくらく交通ナビ」が平成 22 年 4 月から運用予定。

〔主な公共交通情報提供の状況〕

チラシ パンフレット 冊子	<ul style="list-style-type: none"> ・市民バスは、A2 サイズ(A4 サイズ折り込み)チラシ ・ポケットサイズの J R 魚津駅発列車時刻表※新魚津駅の時刻表も掲載 ・富山地方鉄道および地鉄バス時刻表冊子
インターネット	<ul style="list-style-type: none"> ・魚津市 HP に市民バスに関する情報を提供 ※携帯電話による閲覧も可能 ・鉄道および地鉄バスについては、各会社 HP で時刻表および路線の情報を提供
交通結節点	<ul style="list-style-type: none"> ・市民バス情報は J R 魚津駅前、電鉄魚津駅の出入口に設置 ・鉄道駅は、料金・路線情報板等があり、情報提供・案内に関して充実
バス停	<ul style="list-style-type: none"> ・バス停が設置済みの箇所については、経由するバスの路線情報と時刻表を掲載。 ・バス停が未設置の箇所については、ラミネートを使用し、民家の軒先等に設置
ケーブルテレビ	<ul style="list-style-type: none"> ・ケーブルテレビの魚津市広報番組「まちかど魚津」において、市民バスのルート変更等を随時情報発信 ※魚津市ケーブルテレビ加入率 59.5% (H20 年度)
富山らくらく交通ナビ (現在整備中)	<ul style="list-style-type: none"> ・県内公共交通の目的地までの経路、乗継、運行時刻など、インターネットを通じて情報提供するシステム ※実施主体 富山県 平成 22 年 4 月より提供開始予定

チラシ・パンフレット・冊子類



魚津駅入口に設置された市民バスチラシ



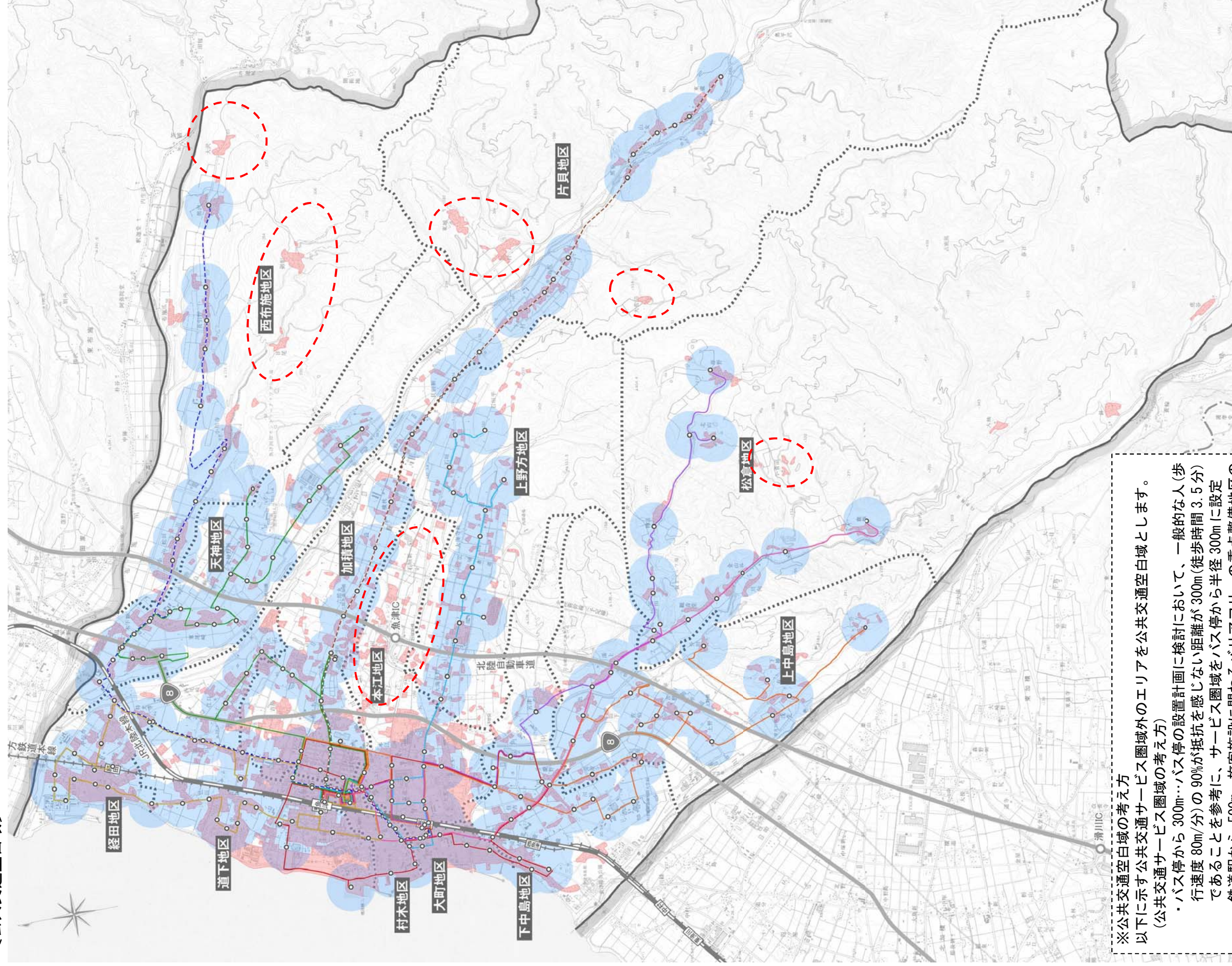
バス停における情報



3.6 公共交通空白域

- 魚津 IC 周辺に大きな公共交通空白域。
- また、西布施、片貝、天神、松倉地区の山間部で空白域が存在。

〔公共交通空白域〕



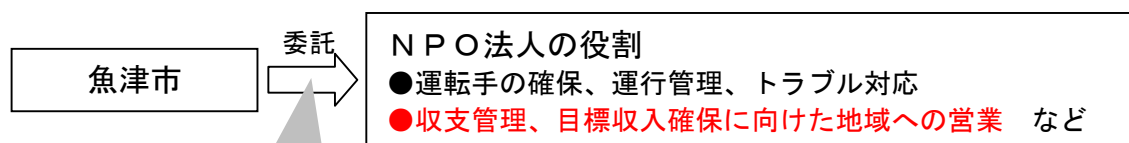
※公共交通空白域の考え方
以下に示す公共交通サービス圏域外のエリアを公共交通空白域とします。
(公共交通サービス圏域の考え方)

- バス停から 300m…バス停の設置計画に検討において、一般的な人(歩行速度 80m/分)の 90%が抵抗を感じない距離が 300m(徒歩時間 3.5分)であることを参考に、サービス圏域をバス停から半径 300m に設定
- 鉄道駅から 500m…旅客施設に隣接するバリアフリーの重点整備地区の設定において、一般的に旅客施設から 500m~1km が徒歩圏域内とすることを参考に、サービス圏域を駅から半径 500m に設定

3.7 市民バス運行におけるNPO法人の役割と行政負担状況

- ・市街地巡回ルート以外の郊外型市民バスは、運営するNPO法人に対して、事業費の一部を料金等の収入により確保する条件で契約。料金収入だけで目標を達成できない場合は、地域住民が別途負担。
- ・NPO法人の役員は、様々な実務をボランティアに近い形で取り組んでいる。
- ・市民バス事業等近年の取り組みにより、行政負担額が年々増加。

〔市民バス事業におけるNPO法人の役割と契約条件〕



魚津市とNPO法人の契約方法

- 事業費全体の1/3以上(スクールバス対応がある場合19/72以上)を料金収入やその他地域負担等により確保することを条件に随意契約

本格運行開始時(H18~H19年)における収入確保に向けた各地域の対応

■上野方ルート NPO法人上野方地域活性化協議会

上野方地区 → 設立時の寄付 500円/世帯と回数券の購入のお願い

■松倉ルート NPO法人松倉地区バス運行協議会

松倉地区 → 運行開始時(平成2年~) 1,000円/世帯の寄付 ※現在なし

■坪野ルート NPO法人坪野北山バス運行協議会

坪野校区及び稗畠、室田 → 月1,000円/世帯の寄付 ※改正を検討中

■中島ルート NPO法人魚津市西部地域振興協議会

上中島地区及び川縁区 → 設立時の寄付 1,000円/世帯
年2回程度回数券の購入をお願い

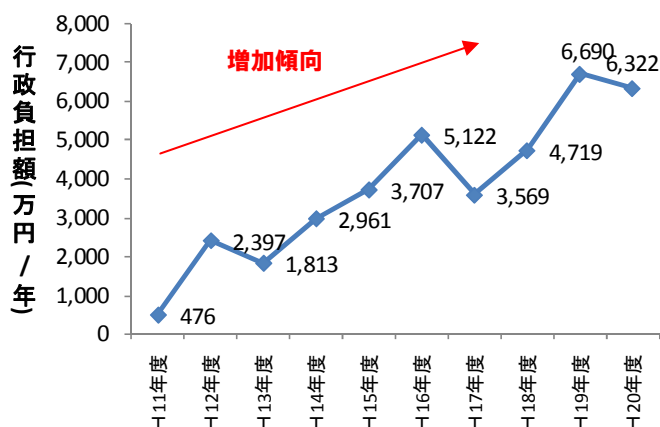
■天神ルート NPO法人天神地域活性化協議会

各町内会あたり30,000円の寄付で対応

■経田一道下ルート NPO法人経田道下地区バス運行協議会

経田及び道下校区 → 設立時の寄付 500円/世帯で各町内会へ提案

〔市民バス事業に関わる行政負担金の推移〕



H20年度市民バスの行政負担額内訳

	金額(円)
公共交通対策事業	124,965
地域活性化バス等事業	9,487,825
魚津市民バス運行事業	58,605,365
計	68,218,155